

No.138

令和6年
12月定例会
2024

みよた 議会だより

みんなの真剣な姿
かっこよかったよ



主な内容

「町民と議会の語る会」報告 … P2～3

補正予算 …………… P4～5

一般質問 …………… P9～17

町民と議会の語る会 ご参加ありがとうございました

令和6年11月16日「町民と議会の語る会」を開催し、約40名の方にご参加いただきました。ご参加いただいた皆さま、ご協力いただいた関係者の皆さまに心から感謝の気持ちを込め、町民と議会の語る会の報告をさせていただきます。

テーマ別意見交換会

今回の町民と議会の語る会は、テーマにわかれ意見交換をする初の試みとしました。それぞれのテーマごとに有識者もお迎えし、設定されたテーマに対し、参加者の皆さまの多様なご意見をお聞きすることができました。

テーマ① 町の魅力発信

町の魅力として子育て事業が挙げりましたが、同時に事業の周知方法には課題が残るという意見がありました。

一方で、自分で情報を取りに行くことも大事という意見も挙がり、町内で知人を増やすことで情報も入ってくることにつながり、地域貢献（公園のゴミ拾いなど）をしていると知人が増えるなど、多くの意見が出ました。



テーマ② 祭りや行事

主催者側と参加者側、双方の意見で参加者の減少や後継者不足が共通の課題でした。

また、伝統行事を守っていくためには、子供たちに喜んでもらえる企画を取り入れることで参加をうながし、思い出づくりから次の世代に繋げていく足がかりとし、後継者を育てていけないかなど、今後に繋がる意見交換もできました。



テーマ③

スポーツと健康

有識者からは保健指導員の取り組みやフレイル予防について、子どもの体力づくりやロコモ、スマホ認知症などについてお話をいただきました。

参加者からは中学校の部活地域移行やスポーツ施設建設などの質問があり、町内には指導者が少なく、指導者の育成が大事であり、アスリートを育成できるようにする、という声がありました。



テーマ④

地域の防災



行政の防災ではなく地域の防災というテーマでお住まいの地域を振り返ってもらえたことは良かったと感じました。また、目の不自由な方もご参加いただき、障害のある方に意見を述べてもらったことも成果だと思っています。地域住民の防災力と行政の仕組みが協働することで、安心安全なまちづくりの実現に繋がるのではないのでしょうか。

語る会を終えて

町民と議会の語る会を通じて、議会をより身近に感じていただきたい思いから、本会議場に、皆さまをお迎えさせていただきました。

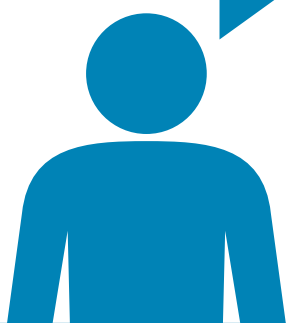
また、議場コンサートでは普段と違った厳かな緊張感のもと、合唱団「つばさ」の皆さまに、素晴らしい歌声をお聞かせいただくこともできました。皆さまにご協力いただいたことで、楽しく開催できたのではと感じています。

皆さまの活発な意見交換を、今後の御代田町の未来を考える上での貴重な対話として吸収できればと考えております。

そして議員に対する活発なご意見や、議会傍聴にお越しただきっかけとして捉えていただければ幸いです。

アンケートに寄せられた声

開催時に配布したアンケート用紙に寄せられたご意見の一部を紹介します。



言いたいことが言えてよかった／今まで考えていなかった問題も見えてきてよかった／町として区としての課題がそれぞれあり、全体で情報を共有する必要があると感じた／最初は長いと思ったが、参加してみて充実した時間となった／テーマ別にわかれたことで意見の発表がしやすくなった／もっと多くの方が議会に参加できる、したくなるようにしてほしい／町民みんなで意見を出し合い、知恵を出し合うような場を設けてほしい

令和6年 第4回定例会開催

補正予算を可決

定例会は11月29日招集、12月16日までの18日間の会期で開催され、専決処分事項の報告3件、人事案3件、条例案4件、補正予算案6件、契約案1件の計17件を審議しました。

本定例会で提出された議案や条例案の中から、町民のみなさんの注目度が高いと思われるものを、議員による質疑とともにピックアップし、お知らせします。

一般会計総額
99億4,836万円
(1,656万円の減額補正)



町民1人あたり
約59万円
※令和6年12月1日現在の人口
16,755人で算出

主な減額理由として、災害対応などによる時間外勤務手当の増により、一般職人事管理経費を増額した一方、公共土木施設災害復旧費について、国庫補助の査定完了により、国費分、単独分の整理と事業の進捗により、4,343万円の減額となっている。

移住者への 就業創業支援

歳出
**2,370
万円**

UIターン就業・創業移住支援金

東京圏（埼玉県、千葉県、東京都および神奈川県）、愛知県または大阪府から移住し、一定の条件のもと就業、創業しようとする方を支援する。



問

増額の理由となった10月までの相談件数およびその内容は。

答

本年4月から10月までの申請件数は15件、10月末時点で申請にあたり事前相談を受けている件数は6件あった。

申請件数15件の内訳は、単身世帯が1件、2人以上世帯が14件、補助額は合計2,460万円であった。相談件数の6件は全て2人以上世帯であり、合計で1,400万円であった。

今回は、これまでの申請件数および相談件数に基づき、今後の申請を12件と見込み、補正額2,370万円を計上した。

子育て支援計画 の策定

歳出
**292
万円**

子ども子育て支援計画策定委託料

当町の子ども・子育て環境のさらなる充実を図ることを目的に「第3期御代田町子ども・子育て支援事業計画一みよたっ子育てひだまりプラン」を策定する。



問

本来であれば、この委託料は令和6年度の当初予算での計上ではないかと認識しているが、なぜ、今回の補正予算での計上となったのか。

答

次期第3期の計画については、2期の計画をベースに自前で策定する予定でいたため、実施計画や当初予算に計上をしてこなかった。しかし、第3期計画には地域子育て支援事業として、子育て世帯訪問支援事業など6事業において新たに量の見込み算出が必要となったため、業務実施や分析の専門性、事務量などから専門業者による委託が必要であると考え、業務策定に必要な期間の関係から外部委託をしたためである。

歳出

温暖化防止に向けた協議

9
万円

地球温暖化防止経費

御代田町の地球温暖化対策、地方公共団体実行計画策定協議会委員13名への報酬。



問

地球温暖化対策を真剣に協議してもらいたいと思うが、協議会のメンバーは。

答

学識経験者の方、商工会の方、農業委員会の方、佐久森林組合の方、地元企業から、ミネベアミツミ様、シチズンマシナリー様、シチズンファインデバイス様の3社、地元金融機関として八十二銀行御代田支店様、エネルギー会社として長野都市ガス様、議会、町民については、食協の理事の方、移住者代表の方、町の廃棄物の処理委託をしている博衛企業様をお願いしている。

歳出

障がい福祉給付費の増

3,052
万円

障がい者自立支援給付費

重度訪問看護の新規申請や就労継続支援A型およびB型、また就労移行支援の利用者の増加により給付費を増額するもの。



問

大幅な増額だが、どのような事業が増加したのか。

答

内訳は、重度障がい者の介護や外出などを支援する重度訪問看護で2名の新規申請で1,100万円、障がい者の就労を支援する就労継続支援A型で8名の利用者増1,440万円、就労継続支援B型で5名の利用者増で320万円、一般企業などで働くための知識や能力向上のための就労移行支援2名の利用者増で192万円、合計3,052万円の増額となっている。

図書館協議会の設置

条例案

御代田町立図書館条例の一部を改正する条例案

図書館協議会は、図書館のおこなう方針につき、館長に対し意見を述べ、地域住民と図書館をつなぐ架け橋の役割を果たす組織のこと。



問

協議会委員に何を指し、どのような効果を期待するのか。

答

図書館運営や事業、サービスに対して、より広く意見を聞き改善をはかることで、図書館が利用される皆さまにとって、一層なくてはならない場所となるようにしていきたいと考えている。

また、委員の任命基準については、学校教育および社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動をおこなう者ならびに学識経験のある者としている。

歳出

介護保険給付費の減

1,540
万円 減

介護保険事業勘定特別会計

施設サービスは減額し、居宅サービスは増額している。



問

施設介護サービス給付費が減、それに対し居宅介護サービス給付費が増となっている。最近の国の流れが施設介護から居宅介護へという流れになっているが、それを受けての数字なのか。

答

居宅介護サービスについては、訪問介護や看護、短期入所生活介護が減額となったが、一方で通所介護サービスは増となった。

在宅での生活を選択する方が増えていることなどから、通所型サービスを希望する方が増えているのではないかと意見がある。

施設介護サービスについては、介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）において、人手不足により入所人数の制限があったことなどが減額となった要因になったのではないかと考えられる。

人事案件

固定資産評価審査委員会委員

大井 秀夫氏を同意

任期は

令和7年1月1日から
令和9年12月31日まで

教育委員会委員

山口 智之氏を同意

任期は

令和6年12月15日から
令和10年12月14日まで



全会一致の議案など

【町長提出】

条例の改正		
議案	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	可決
議案	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例案	可決
議案	御代田町福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例案	可決
議案	御代田町立図書館条例の一部を改正する条例案	可決
令和6年度 予算 詳細は7、8ページをご覧ください		
議案	令和6年度御代田町一般会計補正予算案（第6号）	可決
議案	令和6年度御代田町一般会計補正予算案（第7号）	可決
議案	令和6年度御代田町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算案（第3号）	可決
議案	令和6年度御代田町介護保険事業勘定特別会計補正予算案（第3号）	可決
議案	令和6年度御代田町小沼水道事業会計補正予算案（第3号）	可決
議案	令和6年度御代田町下水道事業会計補正予算案（第3号）	可決
人事		
議案	固定資産評価審査委員会委員の選任	同意
議案	教育委員会委員の任命	同意
契約		
議案	令和6年度 町単 コンバイン購入業務契約について	可決
専決処分		
報告	専決処分事項の報告（公務外出中に対向車両と接触した事故に係る損害賠償について）	承認
報告	専決処分事項の報告（第46回御代田町各区対抗野球大会における車両損傷事故に係る損害賠償について）	承認
報告	専決処分事項の報告（5歳児教室における幼児負傷事故に係る損害賠償について）	承認
陳情		
陳情	業務報酬基準の準拠と業務内容の明確化についての陳情	採択
陳情	価格による入札方式における最低制限価格等の引上げと入札方式に偏らない方式における適正価格の設定についての陳情	採択
陳情	建築士事務所賠償責任保険への加入についての陳情	採択
陳情	2000年基準前の新耐震基準で建てられた木造住宅を加えた耐震化助成制度の創設・拡充についての陳情	採択

賛否の分かれた議案など

議案名など		議員名	賛成	反対	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	議決結果
					山本今朝和	尾関 充紗	内堀 綾子	森泉 謙夫	黒岩 旭	赤田 憲子	中山 温夫	山浦 久人	茂木 重幸	池田 るみ	五味 高明	小井土哲雄	内堀喜代志	荻原 謙一	
人事																			
議案	教育長の任命	6	7	×	○	×	○	×	×	×	×	×	○	○	×	○	○	－	不同意

※ ○…賛成、×…反対 議長は採決に加わりませんので、「—」で表示します。(議長 14番 荻原 謙一)

教育長人事を不同意

反対討論

赤田 憲子 議員

教育行政の刷新が必要不可欠

近年の教育現場は、いじめや不登校などこれまで以上に深刻化し多様化した課題に直面しており、時代の変化に即応できる柔軟性と革新性が必要である。新しい視点とリーダーシップを持つ教育行政の刷新が不可欠である。

内堀 綾子 議員

町長自身で御代田を選択するはず

小園町長が御代田の教育が良いと思っ
ているならば、その教育の場を小園町長自身で御代田を選択するはずだ
がいかかが。
私は、実体験から違うなと感じた。
数字や%だけではなく、人を視てお
こなう教育のために反対をする。

賛成討論

内堀 喜代志 議員

学校教育に大きな貢献があつた

町長公約の夢サポート塾の創設、郷土学習誌「みよた学」の発刊など、学校教育に大きな貢献があつた。
また、生涯学習では、エコール開館20周年記念事業の実施など、幅広い実績を有した人である。

森泉 謙夫 議員

混乱を招き入れる必要性感じない

教育長が何か問題でも起こしたというなら話は別だが、実績を積み重ねてきた経緯こそあれ、特に問題視されるような事実があるわけでもない。このタイミングで、町の教育にあえて混乱を招き入れる必要性を感じない。

御代田町議会

Youtubeの御代田町議会チャンネルで動画配信をしています。
ご視聴、チャンネル登録をお願いします。



12月定例会
開会日



12月定例会
議案質疑



12月定例会
閉会日

動画
配信中!



▼陳情はこうなりました▼

陳情名	陳情者	趣 旨	委員会意見 (◎が委員会の結果)	担 当 委員会	本会議 結 果
業務報酬基準の準拠と業務内容の明確化についての陳情	一般社団法人 長野県建築士 事務所協会 佐久支部長 小林 夕起男	建築物の設計・工事監理業務及び耐震診断・耐震改修に係る業務の発注に際して 1. 国土交通大臣が定めた業務報酬基準に準拠すること 2. 業務委託内容を明確化した上で、働き方改革に対応した発注をすること 3. 追加的な業務が発生する場合は、適正な経費の積上げをすること また、実施設計の発注に際し基本設計部分が含まれる場合は、その分を加算すること 4. 「設計業務委託等技術者単価」の改定に伴い、新単価を適用すること	◎採択 ・労働者の暮らしを守るためにも適正な報酬が支払われるよう報酬基準の準拠が必要である ・耐震の2000年基準に進んでいかなければならない状況も含めて賛成である	総務 福祉 文教 常任 委員会	賛成多数で 採択
価格による入札方式における最低制限価格等の引上げと入札方式に偏らない方式における適正価格の設定についての陳情	一般社団法人 長野県建築士 事務所協会 佐久支部長 小林 夕起男	建築物の設計・工事監理業務の設計者選定に際して 1. 入札方式で選定をする場合は「失格基準価格」を90%以上に設定すること 2. 建築物の規模や特性等に応じ必要な場合は、プロポーザル方式、設計競技方式、資質評価方式などを採用すること また、参加者に負担をかけないように提出物の公平性、費用を考慮すること	◎採択 ・業務の適正な実施のためには品確法の趣旨に則り、失格基準価格を設定することが大切だと考える ・プロポーザル方式に関しては町が取り入れているということで、大切なことである。総合評価方式については、値段だけでなく総合的に決めていくことが大切である	総務 福祉 文教 常任 委員会	賛成多数で 採択
建築士事務所賠償責任保険への加入についての陳情	一般社団法人 長野県建築士 事務所協会 佐久支部長 小林 夕起男	建築物の設計・工事監理業務の設計者選定に際して、建築士事務所の賠償責任保険に加入している事務所へ配慮すること	◎採択 ・消費者保護の観点から、業者選定時に建築士事務所賠償責任保険の加入状況を考慮することも重要である ・損害賠償責任保険への加入などを勧めるというような意味合いにもなり、大事なことだと考える 趣旨採択 ・内容としては問題がないので賛成であるが、町としては入札時に重要視していないということなので趣旨採択にしたい	総務 福祉 文教 常任 委員会	賛成多数で 採択
2000年基準前の新耐震基準で建てられた木造住宅を加えた耐震化助成制度の創設・拡充についての陳情	一般社団法人 長野県建築士 事務所協会 佐久支部長 小林 夕起男	地震被害を最小限に抑え、住民の生命と財産を保護するため、旧耐震基準の木造住宅の耐震化促進に加え、2000年基準前の新耐震基準で建てられた木造住宅の耐震化促進のため、助成制度を創設・拡充すること	◎採択 ・陳情書の意見に賛成である 継続審査 ・町の現状や国等の動向もあることから、継続審査としたい	町民 建設 経済 常任 委員会	賛成多数で 採択

12月定例会 一般質問 Q&A



8人の議員が質問しました

一般質問とは、議員が町の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町に求め、適切な調整運営を進めているか議員がチェックするものです。
この議会だよりでは、◎の項目を議員本人が要約執筆したものを掲載しています。

もりいずみ しず お
森泉 謙夫

P10

◎御代田町の防災について

くろいわ あきら
黒岩 旭

P11

◎公園管理について
◎消防署車庫前の舗装について
◎消防団施設について

なかやま あつ お
中山 温夫

P12

◎核家族化の進行や高齢社会における空き家の活用について
◎障がい児支援対策の充実について

こ い ど てつ お
小井土 哲雄

P13

◎幹線道路の美化環境について
◎小中学生の目を保護するためにサングラス着用を可とする考えは

うちぼり あや こ
内堀 綾子

P14

◎職員体制の課題について
◎政治倫理の課題について
◎旧役場跡地周辺の土地活用の展望について
◎情報弱者への町の対応は

やまもと け さ かず
山本 今朝和

P15

◎町民大運動会について
◎農業振興の推進について
◎高齢者が在宅で安心して暮らすために地域が担う役割について

いけ だ るみ
池田 るみ

P16

◎ヤングケアラー支援について
◎地域猫活動支援について
◎自転車の安全利用について

うちぼり き よ し
内堀 喜代志

P17

◎旧庁舎跡地の開発及び駅周辺の整備と、その財源の見通しについて
◎町長の公約実現について

避難所に眉メイク道具の配慮を

メイク用品備蓄の広報をしていく



もりいずみ しず お
森泉 謙夫議員

YouTube
2次元コード



問 大災害の際に女性が眉毛を意識するということを男性が瞬間的に理解するのは難しいのではないかと女性ならではの安心感につながる眉メイクについて町側の理解は。

答 総務課長
災害時のように平静を保つことが困難な状況など不安を感じる場面においては、メイクにより精神的な安定や日常ルーティンを保つことに繋がることを私自身理解したところである。

問 避難所への備品の中に眉ペンシルなどの眉メイクの道具を数本用意できれば、

細やかな配慮として、避難する女性に大きな安心感を持ってもらえるのではないかと。

答 総務課長
今まで防災備蓄品として食料品や薬などを案内してきたが、メイク用品なども2つ購入し、1つは持ち出し袋に入れてもらうような広報をしていきたいと考えている。

問 豪雨災害の多くは側溝が雨水を飲み切れないことが原因となる。側溝の水路断面が300×300mmと、ひと回り大きい400×400mmでは約1・23倍の費用で1・7倍以上の雨水を流せることになり、道路に備わる防水水路としての機能が大幅に強化される。8月7日豪雨災害を今後の防災の礎として反映させていくべきであると考えているが、側溝のサイズアップについて町側の考えは。

答 建設水道課長
路線全体で雨水排水の状況を分析し、排水の分散や雨水の貯留など、各路線の地形的な制約の中で、路線ごとに最適な排水方法の検討が必要であると考えている。

問 水害に関して、攻める防災の必要性を強く感じている。町側の考えは。

答 町長
側溝のサイズアップについては、検討の大きな材料の1つであると考えられる。被災箇所については再度災害を防ぐため、被災箇所と関連する未被

災箇所を1つの箇所として捉え、予算などを含めた調整の中で実施可能であれば改良復旧事業も視野に入れ、対応していきたいと考えている。



8月7日豪雨で路肩が崩れた町道。



くろいわ あきら
黒岩 旭議員



YouTube
2次元コード

公園管理契約内容の見直しは

作業の分散化などを検討していく

問 公園管理委託契約について、現状の契約内容では適正な管理ができていない。来年度に向け、契約内容の見直しを考えているか。

答 建設水道課長
事業者と芝刈り、草刈りの回数が適正であつたかなどを検討し、草刈り作業を2つの業者に委託するといった作業の分散化などを含め、今後の管理方法を検討していく。



龍神の杜公園の遊具周辺にも長くのびた草。

消防署舗装修繕の必要は

早急に検討したい

問 消防署車庫前の舗装が劣化し、滑りやすい場所での消防署員、消防団員の訓練は大変危険だと思いが、この状態を町は認識しているのか。

答 消防課長
各種訓練などを実施するにあたり、以前から凹凸に起因する転倒事故の危険性を認識しているため、長期振興計画実施計画に舗装修繕を挙げ、令和8年度に実施予定である。

問 既に、いつ訓練中に事故が起これば不思議がない状態である。早期に舗装修繕の必要があると思うが、町の考えは。

答 町長
長期振興計画実施計画との兼ね合いや、財源面での検討も必要になるため、来年度へ前倒し実施可否について、企画財政課と早急に検討したいと思う。

ホスポールを設置する考えは

順次火の見やぐらに替え設置

問 ホスポールは、消防団員の負担軽減を考慮すると各分団詰所横に設置するのが望ましいと考えるが、町の考えは。

答 消防課長
団員の負担軽減に有効と考え、将来的には、順次火の見やぐらに替えて設置することを、新しい長期振興計画を策定する中で盛り込んでいきたいと思う。

問 火の見やぐらに防災行政無線のスピーカーを設置しているところもあるが、

答 消防課長
防災無線のスピーカーは火の見やぐらの撤去に合わせて計画的に移設できるよう、消防課と連携して進めていきたいと考えている。

問 老朽化も進んでおり、撤去を考える時期になったと考える。町は今後火の見やぐらをどうしていくのか。

答 消防課長
耐震、安全性の問題もあるため、消防課としては、ホスポールの設置に合わせて順次撤去していきたいと考えている。



ホスポール（消防ホース用乾燥ポール）。

児童デイサービスの基盤整備は

新規ニーズに応えることが難しい



なかやま あつお
中山 温夫議員

YouTube
2次元コード



御代田町で不足している放課後等デイサービス。

問 放課後等児童デイサービスにおける御代田町の利用者の状況は。また町内事業所利用者、他市町村事業所利用者の状況は。

答 保健福祉課長
町で支給決定をしている利用者は、令和6年10月31日現在で40名で、年々増加傾向である。町内事業所の利用者は24名で、そのうち9名は町外の事業所を併用している。また他市町村の事業所のみの利用者は16名となっている。

問 第3期障害児福祉計画で、身近な地域でサービス利用できるように放課後等児童デイサービス事業の基盤整備を検討している。進捗は。

答 保健福祉課長
基盤整備は急務と考えているが、放課後等デイサービス事業所は当町のみならず、佐久圏域全体で不足をしているという状況にある。既に事業所の定員に達しており、新規で利用を希望する方のニーズに応えることが難しいという状況であると聞いている。

問 町子ども家庭センターの設立は。障害児童支援の所管は。

答 総務課長
令和7年4月設置に向け進めている。こども家庭センターは、支援が必要なこどもや家庭へ切れ目なく包括的に支援を進めていくことが必要であるため、障害児も含めた支援体制を視野に入れ、検討を進めたいと考えている。



空き家を「地域のサロンとして活用」 福岡県大牟田市。

住民参加のもとで空き家再生を課題ある物件は地域の意向を

問 地域が主導する空き家再生や利活用の取組を進めることができれば、地域コミュニティの自立性が高まっていくのではないかと。空き家を社会資源として、地域の状況や地域課題の解決に対応していくため地域住民の参加のもとで空き家再生に住民の意見や住民との協議をして

答 企画財政課長
住居用としては大きく異なるなど課題のある物件は、区長や地域の方々の意向や考えを聞き、それぞれ関係部署とも連携をはかり、空き家の利活用を推進していきたいと考えている。



こいど 小井士
てつお 哲雄議員



YouTube
2次元コード

シルバー人材との協力関係は

実施可能な範囲で業務発注を検討

問 今年度の幹線道路清掃に関する経費は。

答 建設水道課長
11月時点での道



歩道幅確保のため草刈り人員確保が課題。

路環境美化など維持管理に係る支出済額は合計で1千394万円ほどである。

問 今後のシルバー人材センターとの協力関係は。

答 建設水道課長
来年度以降の道路作業については、人員確保などが難しく、業務をうけもつこと自体が困難であると報告を受けている。

また民間業者と比較

にならないほど安価で町の事業実施に欠かせない相手方となっていた。来年度以降はシルバー人材センターと協議した上で、実施可能な範囲で業務を発注できると検討していきたいと考えている。

問 美観を損なう雑草の草刈りなど軽微な作業をPTAや協力団体に区間を決め、それなりの報酬を支払い参加してもらうこと

により、人材不足を補えると考えているが町の考えは。

答 建設水道課長
これまでどおり民間業者への委託を第一に考えている。事故が起きた場合の保険への加入などの課題もある。

問 保険加入を義務づけ美化活動に参加してもらうことにより、環境美化が守ら

れ人手不足の解消と考えるが。

答 建設水道課長
町の入札参加資格者名簿に、草刈り業務が可能な事業者や団体として登録し、作業上のリスク管理や作業の質に責任を持ってもらうことができれば、今後業務を発注する際の一案として前向きに検討していきたいと感じている。

児童生徒の目を守る眼鏡の着用は サングラスも含め対策を研究

問 雪による反射光が目に見える影響を与える。児童生徒の目を守るためUVカットのサングラスまたは色つき眼鏡の着用時期と考えるが見解は。

答 教育次長
紫外線などを直接目に入れてはいけな

い医師の診断を受けている児童生徒は、許可する必要がある。眼に限らず、紫外線が与える影響や、サングラスのメリット、デメリットなどさまざまなことを視野に入れ、サングラス着用も含めた紫外線対策について学校や町部局とも相談し、研究していきたいと考えている。

町民からの借入金の報告は

正しく書いていると認識している



うちぼり あやこ
内堀 綾子議員

YouTube
2次元コード



問 町長の借入金は、令和5年度報告の5千780万円ほどの借入金から6年度報告は5千340万円ほどに減った。

答 440万円ほどの借入金を返済できたが、記載間違いではないか。

町長 正しく記載している。

問 任命権がありながら、町内の方々から借入金があるのは、気持ちのいいものではない。

条例にある文言として、倫理的にもいかなものかと思うが、政治倫理の確立のための御代田町長の資産公開

に関する条例に示された借入金の報告は、有権者である町民に借りた金額も間違いなく報告しているか。

町長 正しく書いているということを認識している。

〇政治倫理の確立のための御代田町長の資産等の公開に関する条例
平成7年 12月20日条例第20号

政治倫理の確立のための御代田町長の資産等の公開に関する条例
(目的)

第1条 この条例は、政治倫理の確立のための国会議員の資産等の公開等に関する法律(平成4年法律第100号)第7条の規定により、御代田町長(以下「町長」という。)の資産等の公開に関し必要な事項を定めることを目的とする。

平成四年法律第百号

政治倫理の確立のための国会議員の資産等の公開等に関する法律
(目的)

第一条 この法律は、国会議員の資産の状況等を国民の不断の監視と批判の下に
おくため、国会議員の資産等を公開する措置を講ずること等により、政治倫理の
確立を期し、もって民主政治の健全な発達に資することを目的とする。

『決まり事』は、なぜ存在するか根拠を考えることが大切。

大規模な宅地開発の説明は

区長会と相談していききたい

問 100から150あまりの宅地が並ぶ大規模な宅地開発は、行政区の負担も増える。

栄町区や区長会、その他にも周知し、変化するであろう旧役場跡地周辺について丁寧な説明も必要かと思うが。

答 総務課長 新たに行政区を設ける、または既存の行政区に含めるといった方法が考えられるかと思う。

開発者側と調整する中で、区長会と相談していききたいと考えている。

情報格差解消の取組みは

ホームページなどの改善を検討

問 私は、町の公式ホームページの充実を常々申ししてきた。

障害者差別解消法の改正により、国や地方公共団体などに義務づけられている合理的配慮の提供に含まれるウェブアクセシビリティは、障害のある人から社会の中にあるバリアを取り除くために何らかの対応を必要としているとの意思が伝え

答 総務課長 情報格差の重要性については理解をしている。ホームページや、広報やまゆり、より見やすくする改善を検討していききたいと思う。



大規模な宅地開発で大きな変化が予測される栄町区。



やまもと け さ かず
山本今朝和議員



YouTube
2次元コード

町民大運動会の中止とその経過は

一旦預かり理事者会議で協議した

問 町民大運動会は大きなイベントのひとつである。コロナ禍前は、毎年全区参加で毎回2千500人程度の参加があった。令和5年度は12区の参加で開催予定だった。

答 町長 令和6年度の町民大運動会の中止とその経過は。

町民相互の親睦を深め、健康の増進、体力の向上を図ることを目的に昭和35年、三村合併の4年後に始まった。町民統合の一つの象徴のようなイメージがあったと推察される。

令和6年7月の分館



昭和35年から続け、町民に愛されてきた町民運動会。

の体育部長と開催した会議で、中止を強く希望する区や、すべての区が参加しないのであれば町民大運動会の開催に疑問を感じるといった意見もあった。参加に前向きな区もあったが、意見を重く受け止め、一旦預かり、理事者会議で協議をした。

コロナ禍を経て、区の皆様の意向に沿わない事業の開催は難しいと判断し、中止を決定した。

農業環境の理解と補助金の検討を

国や県の支援に要望を考えている

問 令和6年度の農業環境は悪化している。厳しい農業環境を理解し、補助金などの給付検討を。

答 産業経済課長 産物が腐り出荷ができないなど、小沼地域においては4%の減少で、一部の生産農家は厳しい状況にあると考えられる。

町の制度で「御代田町農家経営支援特別資金利子補給金」がある。これは農業生産の立て直しに500万円を限度として、利子率の0.75%以内で利子補給をするものである。

価格低迷での所得減少についても、一部農作物の生産者の収入減少に対応するのといった基準の問題や、対象者の把握は困難であり、補助金の交付は難しいと考えている。

町長

被災した農家の支援については、引き続き調査検討を進めたいと考えている。

財政面において、町単独で実施することは難しい状況があり、町



豪雨などにより被害を受けた、畑のり面とキャベツ。

村会の産業経済部会において、県に対し被災した農家への支援を要望したところである。国や県の支援も、要望していきたいと考えている。

ヤングケアラーの実態把握は

アンケートを実施している



いけだ 池田 るみ議員

YouTube
2次元コード



問 ヤングケアラーについて、アンケート調査など実態把握の考えは。

答 保健福祉課長
12月2日から令和7年1月6日までを実施期間として、小学4年生から中学3年生までの児童生徒を対象に、毎日の生活についてのアンケートを実施している。

問 こども家庭センターは、令和7年4月の設置に向け進んでいることがわかったが、設置となった場合ヤングケアラーの相談窓口となり支援をおこなっていくことになるのか。

答 保健福祉課長
子どもへの支援はもとより、対象となる家庭全体への支援と捉えて対応できる体制としていきたいと考えている。

地域猫活動の理解促進へ啓発は講演会の開催などを検討

問 飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金交付事業の課題は。

答 町民課長
地域の生活環境の改善のために、私費を投じて地域猫活動に取り組んでいる方々の負担は大きいと認識している。

問 地域猫活動のさらなる推進へ補助金交付事業の補助率などの見直しの考えは。

答 町民課長
本事業を活用している住民やボランティアの方から意見を聞き、本事業の制度を見直していく。

問 地域猫活動の理解促進への啓発は。

答 町民課長
講演会の開催などを検討していきたいと考えている。

自転車のスマホ・酒気帯び
罰則強化

ながらスマホ
酒気帯び運転

令和6年11月1日
道路交通法改正

自転車運転中の新たな罰則

携帯電話使用時 最大1年以下の懲役又は30万円以下の罰金
酒気帯び運転 3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

街とともに。人とともに。警視庁

自転車はルールを守って安全運転を。

自転車ヘルメット補助事業継続は町単独事業で実施する予定はない

問 11月1日からスマートフォンを

使用しながら自転車を

運転する、ながら運転

の罰則が強化され、酒

気帯び運転についても

罰則が新設された。

問 危険運転を減らし、

安全意識を高めるため

に町民への周知は。

答 総務課長
広報やまゆりへの掲載やメール配信などにより周知、啓発に努めていきたいと考えて

ている。

問 自転車ヘルメット購入費補助金

交付事業は令和6年度

で終了となる。

答 総務課長
令和7年度以降の事業継続の考えは。

長野県の補助金を活用した補助事業となっていることから、

県の補助が終了した後、町単独事業で実施する予定はない。



うちばり き よ し
内堀喜代志議員



YouTube
2次元コード

駅周辺整備の今後の計画は

次年度以降は関係機関との協議

問 駅周辺整備の進捗と今後の計画は。

答 企画財政課長
町では、駅前活性化に向けた長期的なビジョンとして、国の補助制度を活用した駅舎の改修や建て替え、エレベーター設置、駅北口、駅前ロータリーなど、周辺整備を含めた一体的な再整備を検討するため、昨年度から駅周辺整備検討業務を実施している。
令和5年度は、一体的な再整備の事業化について協議、調整を図るための基礎資料の作成をおこなった。
今年度は基礎資料を

もとに、しなの鉄道と相談、協議をおこなうとともに、町民がより利用しやすい駅を目指すことを目的に、町民参加型ワークショップを実施した。
次年度以降の計画概要は、しなの鉄道を含めた関係機関との協議、北口や駐車場用地などの調査、交渉をおこない、実現可能な案に絞り込みをおこなっていく。

問 駅周辺整備の構想について、民間の事業者から広くアイデアや意見を聞くサウンディング型市場調査を導入する考えは。

答 企画財政課長
令和7年度に民間事業者からアイデアを募るサウンディングについて検討をしている。

サウンディングの実施により、民間事業者から多様な意見や提案を得ることにより、創造的な活用方法など新

たな発見につながると考えている。

また、公募条件を柔軟に設定することにより、民間事業者の参入意欲を少しでも高めることができると考えている。

その反面、民間事業者から得られる情報から実行可能な提案に必ずしも結びつくとは限らない。そのため事例研究、公募条件の選定方法、周知方法など必要な知識をさらに研究し、令和7年度にサウンディングが実施できるように準備を進めていきたいと考えている。

問 駅周辺整備は多額の財源が必要である。財源の見通しは。

答 企画財政課長
駅周辺整備について、都市構造再編集支援事業の次期計画である令和10年度から令和14年度までの5か年で国庫補助を活用した事業実施を予定して



整備が待たれる駅周辺。

いる。

総務福祉文教常任委員会 視察研修報告

防災対応の先進事例に学ぶ

10/31

首都圏外郭放水路

首都圏外郭放水路は、洪水被害が頻発する中川流域における治水対策として建設されました。

建設されたことによる治水効果は顕著にあらわれており、被害が軽減されたことで生活の利便性が向上され、地域の活性化が図られていました。

11/1

静岡県長泉町

避難所の運営や高齢者などの避難計画により、災害時に安心して避難生活を送れるよう運営マニュアルが整備されていました。

また、41地区すべてに自主防災組織があり、災害に対する地域の意識の高さを感じる取り組みとなっていました。



観光資源としても活用される放水路。

防災は行政だけの問題でなく、地域の取り組みや連携により効果が発揮でき、災害に強い地域が生まれます。

それは単に防災活動というだけでなく、地域との繋がりの強化を通じて町の安心と安全が確保されるのではないかと考えます。



委員長 中山温夫

町民建設経済常任委員会 視察研修報告

ゼロカーボンへの取り組みを学ぶ

10/30

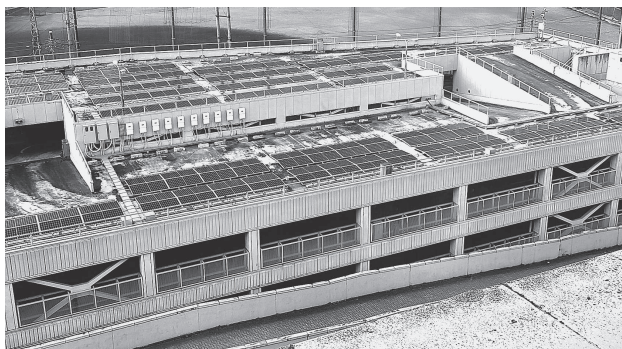
埼玉県入間市

EV公用車導入&シェアリング事業として、市役所本庁舎へ10台、健康福祉センターへ2台導入しており、また、施設屋上などに太陽光発電設備を設置し、優先的にEVへ供給、停電時にはEVを避難所などへ派遣し、非常用電源として活用することで地域の防災力を強化していました。

10/31

埼玉県さいたま市

浦和美園地区の第3期スマートホーム・コミュニティ街区は、太陽光発電パネルの全戸設置や電線地中化により、景観向上と災害対策の実現、脱炭素化とエネルギーセキュリティの確保をし、高断熱高気密な独自住宅性能基準の導入や、発電した電力をすべてチャージエリアに集約し、全戸の電力使用状況に応じ電力を最適に分配するシステムを導入していました。



屋上に設置された太陽発電設備。

視察をした自治体はゼロカーボンの取り組み先行地域であり、役所に専任担当をおく組織体制や、地域に合った施策の展開、自ら積極的に広報活動するなど、旗振りである首長のやる気、本気度を強く感じました。



委員長 黒岩旭

先進的な広報と地域資源の活用

9/26

参議院議員会館

「地方議員の役割について」を演題に、中田宏参議院議員よりお話しを伺いました。地方の課題を解決するには全国一律の条件ではなく、地域にある資源を活用した施策の立案が大事であるとし、例として横浜市での救急搬送の課題に対しトリアージを活用した取り組みなどを紹介いただきました。

9/27

神奈川県開成町

開成町議会とは、独自のホームページを開設し、読む議会と見る議会の両輪で、議会広報を積極的に進めていました。

また広報広聴常任委員会は、議長を除く全議員で構成されており、「チーム議会」として一丸となり、多岐にわたる改革を進めていました。



“日本一短い”一般質問解説動画は必見。

開成町議会では、新しいことに議員全員で取り組んでいく団結力に感銘を受けました。地方議員の役割として、地域資源のさらなる活用という視点で、町民の皆さんの声をもっと取り入れるための広報広聴活動を進めていかなくてはと感じました。



委員長 尾関充紗

表紙の写真

目指せ！カーリングの神様



映画「カーリングの神様」の上映で盛り上がっているカーリング、御代田南小学校 5 年 2 組のカーリング教室での 1 枚です。

真剣な眼差しでストーンを投げる瞬間をパシャリと。

子どもたちは、上達が早く 6 グループに分かれて試合形式で対戦、カーリングを楽しんでいました。

視察を受け入れました

10/24

千葉県長南町議会

12/17

栃木県茂木町議会

令和 5 年度議会だよりコンクールでの表紙デザイン賞金賞受賞をきっかけに、議会だよりの紙面づくりについて視察申し込みをいただいています。



議会だよりを読んで

ほりごめ しんいち
堀籠 信一さん

前号を読んだ感想は？

他市町村でインターネット上の誹謗中傷の防止、被害者支援の条例制定の動きがあります。御代田町でも関連条例制定に1日も早く着手してもらいたいと強く感じました。

議会や町行政へのご意見を！

老若男女問わず利用者自身のデジタルリテラシー、コミュニケーション能力が重要だと思います。特に若年層へSNSの効果的な活用法、ネットいじめ対策、依存症予防、批判的思考を育てる教育を通じて、みんなが安全にインターネットを活用できるようになればと思います。

また、保護者もともに学ぶための勉強会も開催してもらえたら嬉しいです。



MIYOTA

みんなの声

町
の
み
な
さ
ん
の
声
を
お
届
け
し
ま
す

みよたで暮らして

ゆ もと あきひろ
湯本 彰浩さん



近年、災害が各所で起きています。仕事上、ライフラインの維持にも携わらせていただいています。台風の接近による緊急電源の確保など、さまざまな緊急対応が求められるときがあります。役場担当職員の的確な指示により御代田小沼水道、また佐久水道企業団管轄の給水区域では災害による断水はありませんでした。水は必要不可欠なものです。そのために地震に耐える



耐震管に替える工事が必要になります。

今後起こるであろう災害に向けて防災はしっかりとおこなわなくてはならないと思います。

次回定例会は2月28日開会予定

本会議及び委員会の傍聴ができます。希望される方は、議会事務局で受付してください。

日程は決まり次第、町ホームページでお知らせします。

こちらをスマートフォンで読み取っていただくと、町ホームページ「御代田町議会」のページに繋がります。



編集後記

明けましておめでとう
ございます。

今回の編集では、町民の皆さんとテーマ別に意見交換をおこなった「町民と議会の語る会」について、最初の見聞きペー
ジに掲載をしました。

昨今、インターネットを通して様々な情報が得られ、オンラインで会議もできますが、町民の方々と直接お会いし意見交換ができる時間はとても貴重です。

今後も広聴活動の充実や分かりやすい議会だよりの編集を心がけていきます。

池田 るみ

広報公聴常任委員会

委員長 尾関 充紗
副委員長 森泉 謙夫
委員 内堀喜代志
池田 るみ
中山 温夫
赤田 憲子
黒岩 旭
内堀 綾子